

# いせはら 観光ボランティア ガイド&ウォーク協会ニュース



No.314 2024年12月25日 発行  
事務所・〒259-1126 伊勢原市沼目 5-28-6 鳥海方  
電話&FAX. ((0463) 94-6188 は 17時~19時 お願い致します)

◎観光ボラホームページ <https://kankobora.amebaownd.com/>



## 大山 紅葉狩りウォーク

11月22日(土) 参加者38名

恒例の大山紅葉狩りウォークは好天に恵まれ、ケーブルを使わな  
いで下社まで歩く組、大山寺からケーブル組、最初からケーブル組  
に分かれて乗車、シーズン中のこともありバスは大変混雑してい  
ました。青木さん駐車場で体操をし、こま参道をゆっくり上りケ  
ブル駅へ、ここでケーブル組と分かれ歩き組は追分社(八意思兼神  
社)で小休憩、ここから右が男坂、左が女坂に分かれるところにあ  
る神社なので追分社と呼んでいる。思兼神は高皇産靈神(たかみむ  
すびのかみ)と天地創造した神の一人の子で、天照大御神が天の岩  
戸に隠れたとき、知恵を絞って誘い出した神様ですとの説明あり。  
ここから女坂に登ります、女坂には「七不思議」と呼ばれる伝説  
が残されています。1)弘法水、2)子育地蔵、3)爪切地蔵、4)  
逆さ菩提樹を順次上り\*前不動堂(明治の廃仏毀釈運動で追分社  
から現在地に移された古いたてもの)廻りの紅葉もまばらで、大山  
寺の階段下から見る光景も同様でした。そこでプラタモリ流に前年  
の素晴らしい紅葉の写真を見て頂きました。  
大山寺からの遠望も紅葉が無く寂しいものでした。大山寺からは  
ケーブルに乗車する方と分かれ、七不思議 5)無明橋、6)潮音  
堂、7)眼形石 を巡り下社へ。下社ではケーブル組で行き違いな  
った方も無事合流出来てきました。境内では本殿地下水、昔の納め  
太刀を拝観し、浅間神社、登拝門、大山獅子等を見学し最後に記念  
写真を撮り解散しました。  
気候の変化で紅葉が遅れ、少し残念なウォークになりました。

・八意思兼神社



・大山寺



・下社のご神水



・下社から見る相模湾



## 青山道 ㊟

12月6日(金) 参加者40名

江戸からの大山参詣の一つに青山道があり、いよいよ今日は石  
倉からこま参道入口まで歩きます。染谷太郎時忠が、当国安堵や  
子宝を願ひ勸請したという子安神社を参拝して、這子坂から旧道  
に入ります。分祀された比々多神社や観音堂跡の話を聞き、三の  
鳥居をくぐりました。素朴な石の二ツ橋では、にぎやかに往来し  
ていたという旅人に思いを馳せ、門前町へ入りました。鈴川の南  
側は新旧の道が続ぎ、講中の人が集まっていた宿坊の家・玉垣や  
土産店が続きます。新玉橋やかすみ橋を渡り、川音を聞きながら、  
三獅子の岩山を見上げ、今日は主に旧参道を歩きます。  
江戸時代には、役所としての役目もしていたという阿夫利神社  
社務局に到着。例大祭や各種行事も行われるとのこと。広い敷地  
には能楽殿もあります。午後は、愛宕滝や開山堂・良弁滝を見学  
しました。近くには権田公園があります。大山再興の為に、一生  
を捧げた権田直助を記念して作られた公園です。ここには和歌山  
から大山に来て、能楽を門弟に教え「大山観世」の名を世に知ら  
しめたという貴志又四郎も眠っています。表通りを横切り登りの  
とうふ坂があり、江戸様式の姿をとどめる宿坊「おおすみ山荘」  
を見学することができました。更に坂を上ると、古い宿坊の軒  
先に板まねき・布まねきも見つけ、千代見橋のこま参道入り口に  
たどりの着き、解散しました。ご苦労様でした。

・子易神社(比比多神社)



・阿夫利神社社務局



・良弁滝



・おおすみ山荘



薦本明記 写真:二見美乃絵

原沢久記 写真:二見美乃絵

## 博物館問題を伊勢原市議会前で前田議員が取り上げ

12月13日午前、伊勢原市議会議員・観ボラ副会長前田秀資さんが私たちの要求である「博物館建設問題」を取り上げて「市議会の決議もあり、観ボラを中心とする市民団体が約5千筆の署名を添えて要求していることに市は応えよ」と市の見解を正しました。

市の文化財部長も市長も「必要性は明確でしたが、いつ、構想・計画を持つかなどは明言しない」態度でした。傍聴者は観ボラ、甲冑隊、推進委員等10数人が参加しました。感想では「引き続き詰めることが大事だなあと感じた」と言っていました。

### 第22回いきいきシニア伊勢原まつりのご参加を

#### 山王中の吹奏楽と講談・歌などで楽しむ

22回も連続している集いです。来年の1月25日午後1時30分より伊勢原市中央公民館一階展示ホールでいきいきシニアまつりが開催されます。伊勢原の市民協働事業として主催は観ボラと学ボラです。今年の目玉は市内の山王中学の吹奏楽部が初出演の演奏です。伊勢原のシニアに若さと活気を注入されるものと確信します。

シニアスマイルは軽快にレクダンスを発表します。また芸能発表では久方ぶりに伊勢原に来て講談「道灌」を原作者宝井琴星さん（東海大卒）が熱演します。ご期待ください。また歌は東京セントラルレコード専属で地元歌手おけいちゃんこと小倉恵子さんが美声で熱唱です。勇壮な武装で登場する甲冑隊は「5人の道灌」を熱演します。

なお、新春ですから新市長他新年挨拶があります。

## 昨年のいきいきシニアまつり



小倉恵子さん



シニアスマイル



甲冑隊

### 観光ガイド養成講座

#### \*一般コース

1月16日 伊勢原駅南口

8時50分集合

岡崎城址・無量寺コースです。

#### \*英語コース

12月22日 中央公民館 9時〜座学

1月12日 伊勢原駅北口

8時55分集合

日向コース 石井久恵先生です。

\*終了式日程の変更です。

2月16日が2月23日に変更。

### 大山寺の文化財展覧会に協力

来年の2月11日から18日迄の一週間、大山寺と中央公民館にて大山寺の文化財展覧会が実施され、観ボラから各2人ずつ案内を協力する予定です。

### 市民大学・上杉館周辺案内

市民大学の要請により12月14日

午前、2班に分けて、

一班は上杉館一周コース

16人を倉持好男副会長

二班洞昌院周辺コース

12人を山口靖之幹事が案内しました。天気良し、紅葉の時期でもあり、さわやかに道灌の歴史の史跡をウォークしながらたどりました。

### 自修館中等教育学校一年生から提案

去る7月に同校一年生D組の課外授業に三上が参加して「道灌のこと」を話しました。その後D組は相談をして、この度「道灌を観光に活かせるのか」と提案がありました。三上の方でも市とも連絡をとって相談をする予定です。

### かながわガイド協議会から要請

いせはら観ボラも加入しているかながわガイド協議会は2026年2月15日にいせはら観ボラに依頼ガイドがあり「大山道の終結地コース」を案内するよう準備を開始しています。

### 大河ドラマ実行委員会の情報

\*署名数は現在3万235筆と前進です。  
\*署名目標30万筆を昨年11月26日に達成したことをNHKに知らせ、放映を促進する陳情を前衆議院議員義家弘介さんに要請中です。  
\*遅れているNHKへの陳情を打開するためと放映促進の件で相談役太田資曉さん、尾崎孝さんと三上が12月6日に会合を持ちました。

今年のご協力に感謝いたします。良いお年をお迎えください。

役員 一同

# 「名著 村のあけくれ」

観ボラ 副会長 前田秀資

前号では「相州大山」を著した内海弁次さんを紹介しました。

相州大山が発行されたのは1996年(平成8年)。早いもので28年たっています。全48ページ(2段組み)の労作です。伊勢原や大山に関心のある方は、ぜひ目をおしただきたいと思えます。

多少のご縁があった方でもう一人ご紹介したいのが「村のあけくれ」他を著した白鳥宏先生です。

村のあけくれは1984年(昭和59年)に発行されました。当時、市内で月1回発行されていた伊勢原新聞で連載した144話を一冊にまとめたものです。

明治〜大正の頃、伊勢原地域の村々は、わずかに400〜500世帯の純農村地帯でした。村中のだれとでも屋号や通称を言えば話しが通じ、さらに数代前までさかのぼって話題が展開するほどでした。村のあけくれは、そんな伊勢原の「原風景」がいきいきと描かれています。巻末の「ことば索引」は、地域の方言や人名なども解説しています。現在の伊勢原市の土地柄を理解するために欠かせない名著だと思います。市の図書館でも見ることが出来ます。

## 伊勢原川柳会(ひね朗会)

12月定期例会

テーマ「忘年会」

師走だがめつきり減った千鳥足時代が忘年会も声がなし飲んべーの気分が変わる忘年会

栄泉

忘れたいろいろあった嫌なこと名前も年もみんな忘れた分らない望むことなかなかない望年会

このみます

飲むほどに肩を寄せ合うよっぱらいワイン党日本酒党もカラオケに年忘れ小人数で自由

康雄

酒飲めば無口も元気人変わる忘年会無礼講で楽しめる忘年会グループ変わり何回目

青空さわやか

## ★目を通して頂きたい、名著



「自由句」

富士山が見える見えます正面に旨い柿無人ポストへ200円あまい柿ギンギン夕日しぶ抜ける

康雄

山焼ける遅咲き温暖化ほりえもん石破短命喝破する美辞麗句墓穴掘り人あさり

栄泉

間違いを人のせいにするなボケてない子に介護させたくない体力づくり不自由も心身鍛える良い機会

青空さわやか

SNS兵庫に吹いた嘘の風日本はルールを守る国なのに役人に任せておけない税金は

このみます

## 広告

脳の活性化とボケ防止のために川柳を始めませんか。

《連絡先》三上まで 080-5513-1016  
1月22日(水) 10時 ポラセンで

## 観ボラ学習2回目は内海弁次さん

観ボラ 幹事 三上利栄

「観ボラやろう」といきこんでスタートしたが、伊勢原のこと、歴史の事詳しい人はいない「みんなよそ者ぞろい」だった。講座第2回目は500頁になる「相州大山」を上梓したばかりの大山歓喜楼のご当主内海弁次さんをお願いした。会長石井四郎と私が歓喜楼の離れ座敷におられた内海さんを訪問、奥さんと共に歓迎され講師を受託された。忘れないう記憶は、内海さんが「観ボラの皆さんは偉いねー、人のため、町全体を良くするために活動するなんて」と言われたこと、「資金が要るから」と。石井さんと顔を合わせて「ありがとございます」と目で合図。このご本は「1冊5千円、10万円を頂戴した勘定、みんなに買ってもらうって資金とした。そして、2回ほど大山講座を聴講。聞くもの話すもの実」に目から鱗の新鮮な内容だった。

この知識でその後の大山登山ガイドをやった。最初9人で登った大山も、最高は62人が大山山頂で歓喜の声を上げる実績をも築いた。内海さんはお身体は大きく、海軍少佐だったとか、伊勢原市役所総務部長を務めた方で、32年間かかってこの本を書き上げたと言った。言わば、大山の編集の御本であり、必携の本と言えよう。余談だが、ご本のあとがきに、いま観ボラ副会長前田さんのことが記されていて、感激である。

石井と私は大山に行くたびに内海夫妻に挨拶をして、「ご恩に感謝をした。結果成したばかりの観ボラを知識と資金で援助してくれた内海さんに、観ボラの現在を報告したい感慨にふけるこの頃である。」

2025年1月～3月 スケジュール

行事	実施日・時刻	難易度	距離	参加費	主なコース
日向薬師初粥・初薬師 本尊御開帳 8日はお薬師様の縁日です。当日は鈍彫りご本尊、薬師三尊の御開帳日です。お参りして、令和7年七元気に過しませう。	1月8日(水) 集合 伊勢原駅北口8時20分 解散 日向薬師境内12時30分頃	★★	約2.5km	参加費はおひとり 500円	伊勢原駅北口⇨日向薬師バス停⇨衣裳場⇨仁王門⇨宝城坊(初粥)⇨宝殿(本尊薬師像御開帳)・解散 *宝殿見学科は200円(団体割引) ※昼食休憩は無し。
二宮、吾妻山公園の菜の花 澄んだ空気と満開の菜の花、吾妻山から富士山、箱根連山、相模湾など360度のパノラマをお楽しみください。	1月28日(火) 集合 秦野駅南口8時45分 解散 二宮駅北口14時30分頃	★★★★	約7km		秦野駅南口⇨上井口バス停⇨葦笠神社⇨蔵島湿生公園⇨米倉寺⇨葛川散策路⇨一色⇨中里口⇨吾妻山公園(昼食、菜の花、吾妻神社)⇨二宮駅(解散)
小田原フラワーガーデンの梅園 約300品種、500本の梅林のフラワーガーデンと諏訪の原公園の空中散歩道からの絶景を。カヤの名木で知られる総世寺も訪ねます。	2月19日(水) 集合 小田急線富水駅9時30分 解散 総世寺前バス停 13時30分頃	★★	約5km		富水駅⇨仙了橋⇨飯田岡駅⇨諏訪の原公園(空中散歩道)⇨小田原フラワーガーデン(梅園、昼食)⇨総世寺(名木かやの木)⇨総世寺前バス停(解散・小田原駅行き)
大磯の邸宅巡り 大磯に明治18年、日本最初の海水浴場が開かれ、保養地として人気が高まりました。伊藤博文などの邸宅を巡ります。	3月11日(火) 集合 JR大磯駅9時30分 解散 JR大磯駅14時頃	★★	約4.5km		大磯駅⇨旧島崎藤村邸⇨陸奥宗光別邸跡⇨旧大隈重信別邸跡⇨伊藤博文別邸跡⇨旧吉田茂邸⇨城山公園(昼食、見学)⇨城山公園前バス停⇨大磯駅(解散)
青山道10回 千代見橋から阿夫利神社下社 青山道ウォークも10回目、いよいよ大山参詣のゴールです。往時を偲んで参道(女坂)を登ります。軽登山に適した靴や服装でご参加ください。	3月28日(金) 集合 伊勢原駅北口8時45分 解散 阿夫利神社下社 12時30分頃	★★★	約4km		伊勢原駅北口⇨大山ケーブルバス停⇨千代見橋⇨こま参道⇨女坂⇨大山寺⇨阿夫利神社下社(解散) *大山寺から下社までは徒歩組とケーブル組に分かれます。ケーブル代は各自負担

コースは変更になる場合があります。また、降雨率40%以上は中止となります。

★ 初心者向けコース   ★★ 一般向けコース   ★★★★ 健脚コース  
★★★★★ 長距離・健脚コース   ★★★★★ 同左(大山山頂クラス 杖必要)

問い合わせ (0463) 94-6188・観ボラ事務局 鳥海 17時～19時  
雨天の場合などの実施確認先: 同じ電話へ 当日朝: 6時30分～7時30分

事務局からのお知らせ

\*ご参加の朝ご自宅体温を測り、三七・五度C以上や体調が悪い場合はご参加をご遠慮下さい。

\*掲載行事は予約なしでもご参加できます。

参加当日、集合場所にて受付けます。(緑の帽子が目印) 行程中の交通費は各自負担となります。  
\*持ち物と服装

持ち物: 弁当(昼食休憩の記載があるコース)、雨具、飲料水、タオル等。健康保険証、レジャーシート、

\*会員募集中! 入会金無料、

令和6年度年会費 一、二〇〇円

\*年会費受付中

\*お知らせ

年会費を令和7年度から一、五〇〇円に改定いたします。